

重文札幌農学校第2農場農機類標本台帳

一般名称: ボトムプラウ 現地の通称: 洋犁、ブラオ、馬曳プラウ

資料種別: 製品-実物 製品-レプリカ 製品-模型 製品図面 写真等 図書掲載 その他

資料種類: 人力用具 手押し式 耕耘用 貯蔵用
 畜力用機 乗用式 管理用 施設類
 原動機具 牽引式 収穫用 機素
 トラクタ具 調製用 その他

管理プレートNo. 157 種牛112
 台帳No. P-1112

製作会社-型式: 菅野農機具製作所、菅野豊治、空知郡上富良野 製造市・国名 上富良野

製造年_購入年,標本収集年: 収集1930-40年頃

使用目的・使用方法等: 耕起、再墾用

利用経過_収集記録_意義等: 昭和14年に満州移駐工場を命じられる

仕様書_解説等: 形態：再墾型、炭素鋼+木製台
 刃幅 x 連：280mm、11' × 1



写真出典: []

外観特色_関連図等: []

資料の所在: 種牛舎 場所詳細 2階西室、北側列部

資料管理経過: 常松栄教授の収集品、1930-40年頃、多くが満州鉄道総局の委託事業（満州開拓用機種選定、移駐工場選定など）での収集品という。旧農場収穫庫屋根裏に収蔵、昭和43年の解体時に搬出、44年からモデルバーン収蔵

作業メモ・記入者: []